



* ขอความกรุณาส่งมอบประกาศจากสถานเอกอัครราชทูตญี่ปุ่นประจำประเทศไทยฉบับนี้ให้แก่ชาวญี่ปุ่นด้วย

【大使館からのお知らせ】
タイ国内における犯罪傾向と注意喚起
(2014年8月22日現在)

1 在タイ日本国大使館では、最近、邦人観光客の皆様が、いわゆる「見せ金詐欺」と「抱きつきスリ団」の被害に遭う事件が増えていることから、タイ国家警察観光警察（通称・ツーリストポリス）に申し入れを行いましたところ、同ツーリストポリスより、「最近、タイ国内において、外国人旅行者等が、犯罪被害に遭うケースが目立つ。」との情報提供がありました。今回、代表的な犯罪の一部を、紹介しますので、タイ滞在（旅行）にあたっての、参考にして頂き、犯罪被害に遭わないよう御注意下さい。

2 犯罪の傾向と対策

(1) 見せ金詐欺（窃盗）グループ

スクンビットエリアを中心に発生している「見せ金詐欺」は、親子連れ（を装った）パキスタン系犯罪グループによる犯罪です。犯人は、親日派であることを言葉巧みにまくし立て、被害者から財布（日本円）を提示させ、金銭を抜き取ります。不審な人物から、財布等の提示を求められても、応じないようにしてください。

(2) 抱きつきスリ団

夜間、バンコク都内ナナ地区からアソーク地区の路上で、「抱きつきスリ団」による被害が発生しています。この犯罪は、歩いている被害者に対して、まず、女装した犯人が、近付き、前方を塞いだり、抱きついたりします。すると、別の犯人2名が現れ、被害者の両側から腕を羽交い締めにして、動きを封じ込めます。そして、別の犯人が、財布等を抜き取ります。「ボディバック」を所持する観光客が、犯罪被害に遭う傾向がありますので、ご注意ください。

(3) 国境及び地方で発生する犯罪

国境及び地方で発生する窃盗犯人は、銃や刃物で武装しており、警察からの逮捕を免れるために、躊躇無く、被害者を傷付けるという犯罪を敢行します。地方、特に国境周辺等に行かれる場合には、知人に行き先を告げる等するとともに、夜間、一人での行動を控えて下さい。

3 在タイ日本国大使館では、今後も、皆様は、安心してタイで生活、旅行できるように、ツーリストポリスと協力を行っていきます。犯罪被害及びトラブルに遭った際には、ツーリストポリス、警察署、在タイ日本大使館、チェンマイ総領事館に連絡して、必要な手続きに関してお問い合わせください。

【参考】ツーリストポリスホームページ

<http://www.thailandtouristpolice.com/index.php>

(問い合わせ先) 在タイ日本国大使館

電話：(66-2) 207-8502, 696-3002 FAX：(66-2) 207-8511